

市民講演会

日時:2011年5月28日(土) 午後2時から
場所:東京大学大学院数理科学研究科大講義室

入場無料・事前予約不要
同時開催:パネル展示「藤澤利喜太郎 その生涯と業績」

プログラム

14:00-14:10 挨拶

14:15-15:15 清水達雄 (元清水建設研究所)

藤澤利喜太郎生誕150年 五港育ち、『生命保険論』と『総選挙読本』

藤澤利喜太郎は、日本の数学界第一世代の数学者で、
数学の分野にとどまらず、研究・教育・社会貢献の全ての礎を築きました。

藤澤利喜太郎は1861年に生まれており、2011年は
生誕150年の記念すべき年にあたります。そこで、日本数学会は2011年に
藤澤利喜太郎の事績を振り返り、数学および数学者が明治期に果たした存在
意義を再確認したいと思います。

大正12年9月1日の関東大震災によって引き起こされた火災により家財をす
べて失いましたが、復興に当たっては当時の東京市の縮小、地方の多数の小
都市へ分散を提言するなどしています。



お問い合わせ

東京大学大学院数理科学研究科 03-5465-7001
(当日は 03-5465-8334)

詳細はこちら

<http://mathsoc.jp/>

主催

日本数学会

共催

日本科学史学会

東京大学大学院数理科学研究科

